

令和5年度 通常総会・祝賀会

交流総務委員会 委員長 高橋 央

令和元年度以降、4年ぶりに飲食有り、来賓の方をお招きしての開催を試みました。多くの方にお集まりいただき、4・9期の船出にふさわしい会になったと思います。

祝賀会においても、来賓挨拶からアトラクションまでスムーズに時間通りに進行出来ました。新旧県役員にも柔軟に対応していただき、終始問題なく運営できたと思います。

旧役員からの引継ぎ事項をしっかりと踏襲し、令和6年度にも最高のパトタッチが出来るよう今回の事業を活かしてほしいです。



委員長・副委員長交流会

交流・総務委員会 県出向理事 松田 禎人

倉吉体育文化会館にてボルダー、グループディスカッションを通して交流会を行いました。ボルダーでは、地区の垣根を超え、同じゴールを目指す中で共に考え、協力しあい、達成感を共有することが出来ました。ディスカッションにおいては「今期、中央会活動を通じて何を学び成長できるのか？」を議論し、期首にあたり意識を新たにして一丸となる機会となりました。その後の懇親会も、交流会で培った絆を躍動させ、地区での活動を大いに語り合い、活気溢れる一日となりました。



サポート実行委員会

委員長 大塩 憲司

親睦ビアガーデン

『T:楽しもう S:最高の仲間と C:中央会の夏を！』50周年を前に会員間の親睦を図る事を目的として企画した親睦ビアガーデン。当日は、リラックスした雰囲気の中でお互いのビジネスの話をしたり、委員会対抗の余興では各委員会団結して優勝を目指し盛り上がりました。ご参加頂いた皆様ありがとうございました。



親睦ゴルフコンペ

絶好のゴルフ日和、多くの参加者に恵まれ、素晴らしいゴルフコンペでした。表彰式は会場を移し、ゴルフに参加されなかった方も参加OKの交流懇親会として、楽しみながら親睦が図れました。会員の皆様からも景品をご提供頂き、自社のPRも含め大いに盛り上がりました。



新入会員紹介

■山崎 拓也会員 2023年7月 株式会社LAL	■濱田 陽介会員 2023年7月 株式会社pleasure Golf Bar ダブルボギー
■古川 昌江会員 2023年7月 URU	■山本 真歩会員 2023年7月 マナワークス
■大門 和輝会員 2023年7月 合同会社もっときれい	■杉本 樹里会員 2023年7月 マニュアルライフ生命保険株式会社
■山田 誠会員 2023年7月 株式会社ケイハビジネス	■蔵本 慎会員 2023年8月 からだReset

鳥取県東部中小企業青年中央会
会報

2023年12月発行 N.209

発行人 岡 大輔(第49期会長)
編集責任者 武田 昭吾
編集委員会 君が囃れ委員会



【編 集 委 員 会】
一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
二、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
三、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>
E-mail tsc@tsc21.gr.jp
FB <https://www.facebook.com/east.chuoukai/>



会長挨拶

第49期会長 岡 大輔



今年の5月より新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行したのを受け、少しずつ日常を取り戻しつつある中、温故知新の精神を持ち、一年間を通常開催フルスベックでの活動を目指とし本年度はスタートいたしました。

7月通常総会・懇親会におきましてはご来賓皆様、OBの皆様、そして現役会員の総勢127名のご参加を賜りました。4年ぶりの通常開催が出来たのも、いままでは会を創ってきていただいた諸先輩方と今を創っている現役会員の皆様のおかげであります。心よりお礼申し上げます。

そしてこちらも4年ぶりに本通り開催となりました鳥取しゃんしゃん祭へ参加し、会員・家族・所属企業の皆様・OBの皆様と一緒に祭りを盛り上げ、笑顔満開で終えることができました。8月例会においては、「数学力」に焦点をあて、外部より講師をお招きし財務についてご講演をいただき、我々経営者・経営幹部に必要な数字から見た「決断力」を養える例会となりました。9月例会は約半年後に来る50周年事業について、過去に触れ、また会員企業の周年事業についてもOB・会員よりお話をいただき、ディスカッションを通して、会員が周年に対して意識を高めることが出来たのではないのでしょうか。10月例会は仕事における自身と仲間の価値観を知ること、自社において理想のリーダー像を考えるきっかけを得られることが出来ました。また今期に入り8名の新しい会員と出会うことが出来ま

7月例会

JOINT委員会 委員長 澤村 友彰

令和5年7月20(木)にホテルニューオータニ鳥取で令和5年度通常総会・懇親会を開催しました。来賓、OB、現役会員が一堂に会し、4年ぶりに通常総会・懇親会・二次会のフルスベックの開催となりました。

49期のスタート、そして岡会長の船出となる例会となり、大盛況に終えることができました。また懇親会、二次会でOBの方々とうしぶりに交流ができたことは、現役会員にとって貴重な機会となりました。ご出席いただきましたOBの皆様、本当にありがとうございました。JOINT委員会としてスタートしたばかりで準備期間が少ない状況でしたが、一致団結して例会運営ができ、委員会としても絆を深めることができました。委員会メンバーには感謝の気持ちで一杯です。会員の皆様もご協力いただきまして、本当にありがとうございました。



表 2

8月例会

bravery 委員会 委員長 太田 裕秀

令和5年8月17日(木)とりぎん文化会館第1会議室にて8月例会を開催しました。例会内容としましては、「税理士法人 中尾総合事務所 所長 中尾 隼大 氏」をお招きし座学例会を開催しました。経営者・経営幹部はビジネスにおいて、雇用・設備投資、新規事業などの様々な経営判断をすることがあり、経営判断において、「数字力」を持つことは、経営者・経営幹部にとって重要なスキルであるため「数字力」という観点から決断するための、数値データ(財務諸表、財務指標、収益計算書、貸借対照表、キャッシュフロー計算書など)の分析方法を学び、正確な意思決定を行う「決断力」の強化をするための例会を行いました。会員の皆様にしっかりと講演に聞き合っただけ、実に有意義な例会となったのではないかと感じております。ご協力を賜りました全ての方に感謝致します。



9月例会

50周年運営委員会 委員長 尾崎 貴絵

本例会には2つの目的がありました。ひとつは来る50周年を意識すること、もうひとつは、今後の中央会の在り方を考えること、でした。まずは50周年を意識するために、峰OBや岩崎会員の自社での周年事業を語っていただきましたが、とても興味深かったと思います。企業での例とは言え、中央会に置き換えた場合の視点も織り交ぜていただき、現役会員にとっては新しい視点や気づきもあったのではないのでしょうか。そして、50周年を迎える中で、着地点は50周年ではなく、未来の中央会であるということから、中央会の魅力を一言で表現していただきました。これらのキーワードやいただいた意見については、今後の運営委員会の活動に活かして参ります。



表 3

10月例会

君が憧れ委員会 委員長 武田 昭吾

10月例会では「価値観×リーダー像」をテーマに行いました。会員同士でカードゲームを用いて仕事をするうえでの大切な価値観を再認識し、そしてどのようなリーダーになりたいのか、その結果を会員内で共有しました。会員の仕事にスポットライトを当てることにより日ごろあまり目にする事の出来ない会員の一面が見ることが出来たと思います。また多様な働き方のある現代で年代や立場、職種によっても変わるそれぞれの大切な価値観に触れてもらったのではないのでしょうか。この例会では委員会の枠を取り払ったテーブル分けをさせてもらい、今まであまり話をしたことがなかった会員同士が新たな繋がりを作れた例会になったと思います。そして当日は合同の2次会も開催させていただき会全体で盛り上がることもでき非常に嬉しく楽しい例会ができました。ご参加いただきありがとうございました。



TSCちゃんしゃん傘踊り

ちゃんしゃん祭実行委員会 委員長 池添 佑

令和5年8月14日(月)に開催された第59回鳥取しゃんしゃん祭り、一斉傘踊りに「笑顔満開～踊ってつながる仲間の笑～」をテーマに総勢51名で参加しました。天気の不安はありましたが雨も降らず開催されて良かったです。4年ぶりの参加でしたが、みんな元気いっぱい笑顔いっぱいしゃんしゃん祭りを盛り上げることができたと思います。暑い中、練習を頑張ってくれた踊り子の皆様、そして応援、協力していただいた多くの皆様本当にありがとうございました。

